



KCF 関甲新学生野球
2023 春季リーグ戦



写真 7回、三塁打を放った石原(2年)

写真 逆転3ランを放った大塚(3年)

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
常磐大	0	0	0	0	3	0	2	0	4	9	12	1
新潟大	1	4	0	0	0	0	0	1	0	6	8	3

関甲新学生野球1部・春季リーグ戦の第5戦、常磐大学は、新潟大学に9-6で勝利を収めた、

【4/23 上武大学野球場】常磐大学の先発は三浦彰浩(現社3)。1回表、常磐大学の攻撃は三者凡退に終わり、その裏、新潟大学の攻撃。先発三浦が相手先頭に三塁打を打たれ、その後も連打をくらい、先制点を取られる。2回裏にも簡単に2死を取るも、安打、四球で走者をため、長打や内野安打で一挙4失点。攻撃面でも4回まで安打2本に抑えられ、打線が繋がらず無得点。3回からは三浦に代わり、遠藤優太(現社4)が登板。7回まで相手に的を絞らせず、無失点に抑える好投を見せた。

5回、先頭小関貫太(現社3)が死球で塁に出ると、安打と犠

打で走者をため、一挙3点を挙げる。7回表にも安打や相手失策で2点追加し、5-5の同点に持ち込む。

しかし8回、三番手塚田晴斗(現社3)が四球で出した走者を失策で生還させ、5-6と逆転され、無死3塁。ここは塚田が意地をみせ、最小失点で切り抜ける。

1点差で迎えた9回表。四球、安打でためた走者を大塚偉歩己(現社3)が1号3ランを放ち8-6。逆転に成功する。その後も犠牲フライなどで追加点を取り、3点をリードする。9回裏は先頭を四球で出すもその後を抑え、常磐大学の勝利となった。9-6。

バッテリーは、三浦、遠藤優太-飯塚大翔(現社3)、塚田-長瀬祥太(現社3、8回)。(文・長瀬祥太)

星取表 (2023年4月23日現在)

	上武	白鷗	山梨学院	平成国際	松本	新潟医福	関東学園	新潟	作新学院	常磐	試合	勝	負	勝率
1 上武大					☆	☆	☆	☆	☆	☆	6	6		1.000
1 白鷗大			☆		☆		☆	☆	☆	☆	6	6		1.000
4 山梨学院大		★		★		★	☆	☆	☆		6	3	3	.500
7 平成国際大			☆		☆		★				5	2	3	.400
4 松本大	★	★		☆		☆	★	☆			6	3	3	.500
3 新潟医福大	★		☆	☆	★				☆	☆	6	4	2	.677
4 関東学院大	★	★	★	☆	☆			☆			6	3	3	.500
9 新潟大	★	★	★		★		★			★	6		6	.000
9 作新学院大	★	★	★	★		★				★	6		6	.000
7 常磐大	★	★				★		☆	☆		5	2	3	.400

予告

対・平成国際大学戦
4/29 12:00
白鷗大学野球場

対・関東学園大学戦
5/13 12:30
上武大学野球場